

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	西洋建築史小委員会	主 査 名：加藤 耕一 就任年月：2018 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：山崎 鯛介
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>初年度：小委員会傘下に、「西洋建築史ヒストリオグラフィーWG」を新設。研究の共有や発信のための website を構築する(medium を活用)。「西洋建築史の諸問題WG」では継続的に書評会を開催予定。</p> <p>2 年度：研究会の実施（西洋建築史図集WG、西洋建築史の諸問題WG と連動しながら、西洋建築史の方法論や新たな展開について、研究会・シンポジウム等を実施する）</p> <p>3 年度：同上</p> <p>4 年度：同上</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：加藤耕一（東京大学） 幹事：伊藤喜彦（東京都立大学）・戸田穰（昭和女子大学） 委員：稲川直樹（中部大学）、海老澤模奈人（東京工芸大学）、大橋竜太（東京家政学院大学）、岡北一孝（京都美術工芸大学）、加嶋章博（摂南大学）、太記祐一（福岡大学）、武田明純（室蘭工業大学）、中島智章（工学院大学）、西田雅嗣（京都工芸繊維大学）、堀賀貴（九州大学）、横手義洋（東京電機大学）、吉武隆一（熊本大学）	
設置 WG (WG 名：目的)	西洋建築史図集WG 西洋建築史の諸問題WG 西洋建築史ヒストリオグラフィーWG	
2021 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 継続してきた書評会を今年度も 2 回実施し、多数の参加者を集めた ①土居義岳『建築の聖なるもの』を読む 参加者数 81 名 ②坂野正則編『パリ・ノートル＝ダム大聖堂の伝統と再生』を読む 参加者数 56 名 2. Medium を活用した情報発信用ウェブサイトが公開された
委員会活動の問題点・課題	1. 『西洋建築史図集』の改訂については、作業があまり進んでいない。これについては、継続して活動する必要がある。